広報担当やリポーターが、皆さんのところにおじゃまします。
地域の行事など、身近な情報をお寄せください。
㊢地域づくり振興課　広報くじ担当　☎52-2116　FAX52-3653

梅沢　政隆
リポーター

大久保勝男
リポーター

プラスチックごみって何だろう

環境学習講座　11月３日

海洋プラスチックについて学習

　環境学習講座がもぐらんぴあで行われ、38人が参加。海洋プラスチックごみが抱える問題を学習し、長根浜の清掃活動を行いました。自分で参加を決めたという久慈小学校３年の佐々木海聖さんは「海辺にごみがたくさんあり驚きました」と表情を引き締めました。

工夫を凝らした衣装

まちなかハロウィン2023　10月29日

優勝した米田さん親子

　ハロウィンの仮装コンテストがよむのすで行われ、工夫を凝らした衣装やメイクを披露しました。優勝は納豆のコスチュームで出場した米田橙生さん。衣装を手掛けたお母さんの春菜さんは「息子が好きな大豆製品の納豆を作製。優勝できてうれしいです」と笑顔で語りました。

1／作品も工夫を凝らして展示　**2**／茶道教室に通う子どもたちが11月４日にエントランスホールでお点前を披露　**3**／２階ホワイエに飾られた見事な書　**4**／合唱ワークショップの参加者が、澄んだ歌声を披露

芸術の秋を楽しむ

久慈市民芸術文化祭　11月３～５日

　アンバーホールで久慈市民芸術文化祭が３日間にかけて開催されました。会場には写真や華道などの作品が展示され、約2,400人が来場。作品の前で足を止め、目を細め眺める人たちでにぎわいました。

　小ホールで行われた舞台発表では、歌や演奏、踊りなど日頃の成果を披露。エントランスホールで行われた茶道部門には、久慈茶道会子ども教室の生徒が緊張の面持ちでお点前を披露し、来場者をもてなしました。久慈小学校４年生の山形美心（みこ）さんは「ちょっと緊張しましたが、おいしく飲んでくれたのがうれしかったです。難しいところもありますが、茶道は日本の和を感じ、つないでいく気がして、やる気につながっています」と笑みを浮かべました。

本で疑問を探求

久慈市立図書館を使った調べるコンクール　11月３日

表彰者で記念撮影

　図書館の本を使った調べるコンクールが行われ、30作品の応募から入賞した作品が表彰されました。小学生の部は湊小学校６年生の植野穂花さん、中学生の部は久慈中学校の関合創真さんが最優秀賞を受賞。入賞作品は12月８日からよむのす２階展示コーナーで展示されます。

まめぶの歴史や伝統を学ぶ

第３回まめぶ展＆郷土食フェスタ　11月12日

まめぶの食べ比べににぎわう会場

　おらほーるで、まめぶ展＆郷土食フェスタが行われ約200人が来場しました。歴史や伝統を学ぶことができるイベントで、まめぶお膳や８集落のまめぶ汁のレプリカを初展示。７地区のまめぶの食べ比べも行われ、来場者はまめぶの形や具材、出汁の違いを楽しみました。

久慈駅からの避難を確認

八戸線津波避難訓練　11月２日

避難はしごを組み立て降車する訓練

　東日本旅客鉄道㈱が、久慈駅で避難訓練を実施しました。出発間際に大津波警報が発令したことを想定した初めての訓練で、三陸鉄道㈱や関係者ら約40人が参加。列車に備えつけられた備品の確認や避難はしごからの降車など、緊急時に速やかに行動できるよう確認しました。

収穫の時期にも影響

香茸を収穫　11月11日

思いがけず香茸を収穫

　香りが強く、収穫時期も短い香茸。多く収穫できる地域は、全国でも岩手や長野などの一部の山間部に限られている貴重なキノコです。例年の収穫時期には見つけられなかったのですが時期がずれて収穫。秋の味覚でも、今年の季節全体の影響を感じます。（八木沢）

大好きな小学校

大川目小学校創立150周年記念式典　11月10日

全校児童で歌声を披露

　明治６年に、第５番小学校として開校してから150周年を迎えた大川目小学校で記念式典が開催され、関係者らが出席しました。５・６年生が伝統芸能の大川目小剣舞を披露。全校児童による思いを込めた呼び掛け「喜びの言葉」や合唱などが行われ、式典を祝いました。

みんなで楽しくスポーツ体験

卓球バレー・ボッチャ体験教室　11月10日

思い通り投げられるか！全員が注目ボッチャ

　小久慈市民センターで開催された教室に地区民17名が参加。ボッチャを体験では、周りからのアドバイスもなかなか思い通りには行かず苦戦。卓球バレーでは熱が入って思わず立ち上がるファウルも、プレーをするたびに笑いと歓声が上がり大いに楽しみました。（大久保）

イベントで市場を盛り上げる

久慈市民市場　10月28日

アクリル板のお絵描きコーナー

　久慈市民市場の秋の味覚市に合わせ、市の地域おこし協力隊がイベントを開催。お菓子の販売やアロマづくり、お絵描きコーナーなどで来場者を楽しませました。おばあちゃんと一緒に訪れた、あさひ認定こども園の藤田陽愛（ひより）さんは「塗り絵が楽しかった！」と笑顔を見せました。

夏井市民センターが大にぎわい

第39回夏井町民文化祭　11月12日

子どもからお年寄りまで入賞目指してユニカール競技に挑戦

　夏井市民センターで町民文化祭が開催され、町内外から約400名が来場。展示や豆腐田楽などの販売、子ども対象の工作コーナーも設けられ、センターは久しぶりににぎわいを見せました。世代間交流スポーツ大会・ユニカール競技も開催され、大盛況の「祭り」となりました。（梅沢）

八木沢万寿美
リポーター

小渡　正利
リポーター

大石　純夫
リポーター